

3 5 . 酸性雨等森林衰退モニタリング事業

(国庫委託事業)

遠竹行俊

〔目的〕

林野庁では、酸性雨等による森林への被害状況を把握するため、平成2年度から平成6年度まで5カ年にわたって全国1200カ所の地点の森林を対象に第1期モニタリング調査を実施してきた。平成7年度からは第2期モニタリング調査が、第1期の5年後追跡調査として始められた。現地調査等は、国からの委託により各県が分担することとなっており、東京都では今年度1カ所について実施した。なお、本事業は国庫委託事業であり、データの解析・公表の一切は林野庁が行うものとされている。

〔方法〕

林野庁にて定められている『酸性雨等森林被害モニタリング事業実施マニュアル』に基づいて行った。調査地は、1/5万の地形図幅名『五日市』のスギ人工林36年生である(図-1, 表-1)。それぞれの調査地で、雨水調査(平成10年6月15日~25日実施)、毎木調査及び衰退度調査、植生調査及び植物体(葉)の採取等(9月実施)を行い、マニュアルに従い乾燥や粉碎処理した後、指示された機関に送付した。また、マニュアルの様式に従って取りまとめ平成11年2月初旬日林野庁に提出した。

〔結果〕

上記の理由から、現時点では一切公表できない。

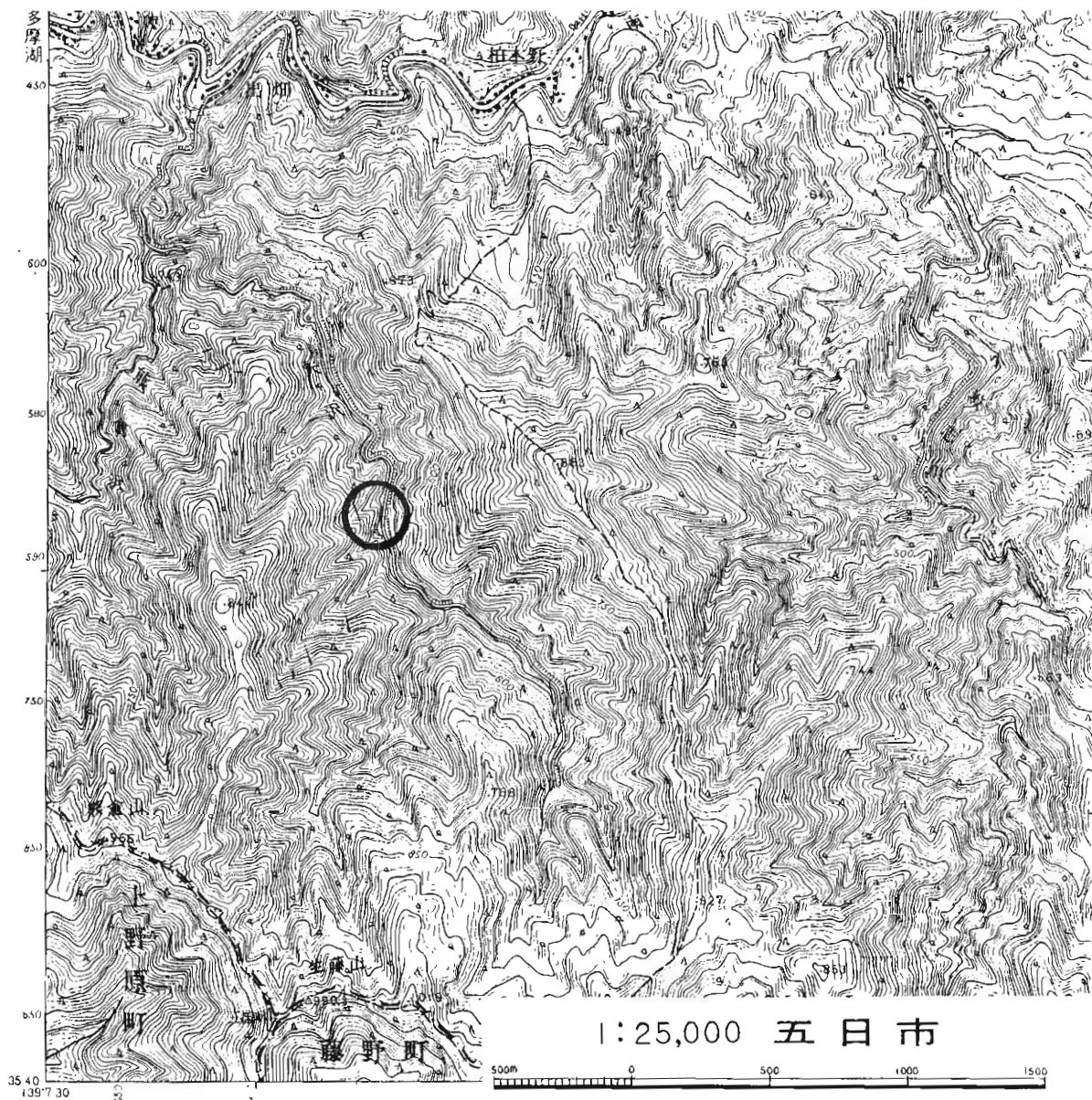


図-1 調査地点 (平成5年;第一期調査、平成10年;第二期調査)

表-1 調査地一覧

調査地名 (1/2.5 万図幅名) : 『五目市』 (JIS 区画コード) : 5 3 3 9 - 4 1 - 2 1			
地籍名 : 西多摩郡檜原村地内		(北緯35度41分 5秒、東経 139度 8分15秒)	
標高 : 170 m	傾斜方位 : E	傾斜角度 : 15度	表層地質 : 中古生層砂岩
樹種 : スギ	林型 : 人工林	林令 : 36年	地位指数 : 23